

平成 29 年 3 月 4 日土曜日午前 8 時より本事務所にて、今年度最初のはやべん（早朝勉強会）が開催されました。講師には、有限会社アグリ開発代表取締役の宮園義実様をお招きし、今後の農業の展望について語っていただきました。

牧之原市は、県内有数のお茶所として有名ですが、数年前と比較するとお茶の価格も値下がりし後継者問題も重なり農家の方々も日々苦悩している現状を見受ます。そんな中、農業用の特殊配管（スプリンクラー、チューブ、散布設備）の設計、販売を行なっている宮園社長の提案する耕作放棄地を活用して榊の生産を目指すプロジェクトやエクセルギー技術（建築の分野での太陽光などの自然エネルギーを効率よく利用する技術）を農業に応用するプランは、農家の方たちに選択肢が広がり牧之原市農業再生の可能性を感じました。また農業だけに重点を置くのではなく、農商工連携といった現在の考え方を更に発展させ、榊の生産技術や収穫技術の簡便化を図り、障がい者雇用の創出や園芸療法を活かし、子供たちへの教育、福祉といった分野に農業を繋げていく考え方は、更なる農業の発展に繋がると感じました。

